

群馬県地域医療介護総合確保基金について

- ◆ 団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「効率的かつ質の高い医療提供体制」と「地域包括ケアシステム」の構築が喫緊の課題となっていることから、国は2014年度に消費税増収分等を活用した財政支援制度を創設。
- ◆ 各都道府県は、地域医療介護総合確保基金を設置し、都道府県計画に基づき事業を実施している。
- ◆ 本県では、毎年度、関係団体・関係機関等の要望を踏まえ計画を策定するとともに、当該基金の管理状況や基金事業の事後評価等を関係会議等に報告している。

1 令和4年度の執行状況について

(1) 執行実績	3,128,480 千円
医療分	1,117,270 千円
① 病床の機能分化・連携	75,453 千円
② 病床機能の再編	104,880 千円
③ 在宅医療の推進	59,406 千円
④ 医療従事者等の確保・養成	851,284 千円
⑤ 勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備	26,247 千円
介護分	2,011,211 千円
① 介護施設等の整備	251,577 千円
② 介護従事者の確保	1,759,634 千円
(2) 基金残高（令和4年度末時点）	6,243,211 千円
医療分	2,019,462 千円
介護分	4,223,749 千円

(3) 事後評価

- 基金事業ごとに事後評価を行い、県HPに掲載・公表している（裏面参照）。

2 令和5年度計画について

- 関係団体・関係機関の要望を踏まえ、令和5年度計画を作成し、国から内示を得た。

(1) 医療分	941,678 千円
① 病床の機能分化・連携	19,463 千円
② 病床機能の再編	5,472 千円
③ 在宅医療の推進	71,086 千円
④ 医療従事者等の確保・養成	819,410 千円
⑤ 勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備	26,247 千円
(2) 介護分	1,057,864 千円
① 介護施設等の整備	932,225 千円
② 介護従事者の確保	125,639 千円

※ 上記金額のほか、過年度計画の執行残を活用して行う事業もある。
※ 令和5年度計画については、県HPに掲載している（裏面参照）。

3 令和6年度計画について

- 関係団体・関係機関等からの要望を踏まえ、令和6年度当初計画（案）を作成中。
- 今後、年度末に国に協議予定。
 - ※ 計画の詳細については、今後、県HPに掲載予定。

【参考】県HP「群馬県地域医療介護総合確保計画及び基金事業について」

URL <https://www.pref.gunma.jp/page/1898.html>

<アクセス方法>

- 群馬県（トップページ）> 健康・福祉 > 医療・保健
- > 医療計画、救急医療、周産期医療、医師確保、看護師等のことなら 医務課
- > 地域医療介護総合確保基金
- > 群馬県地域医療介護総合確保計画及び基金事業について